

ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

応用地域学会ニュースレター（日本語版）, No.54, February 2004

ARSC 事務局：〒162-0485 東京都新宿区市ヶ谷本村町 2-9

（財）計量計画研究所

応用地域学会事務局 文部省学会コード = 10023

会長：井原健雄、 担当：宮本成雄

TEL: (03)3268-9692

FAX: (03)3268-9919

E-mail: clerk@arsc.org

主要項目： 第 17 回研究発表大会報告
第 18 回研究発表大会のご案内
会員の入退会について
2004 年度会費納入のお願い
総会報告
事務局だより

1. 第 17 回研究発表大会報告

大会委員長 貝山道博（埼玉大学）

応用地域学会（ARSC）第 17 回研究発表大会は、2003 年 12 月 6 日（土）・7 日（日）の両日埼玉大学経済学部で開催された。国内外から 150 名を超える参加者を迎え、活発な議論が行われた。

今回は坂下先生追悼セッション、Early Bird セッション、シンクタンク・セッション、英語セッション及び都市モデル、地域・空間経済、住宅等々 21 もの多彩なセッションが用意され、合計 56 編の研究論文が発表された。

昨年 8 月 13 日応用地域学会の初代会長であり、また Regional Science Association International (RSAI) の会長も歴任された坂下昇先生が逝去された。今回の研究発表大会では、坂下先生のご冥福を祈り、また応用地域学会の発展及び地域科学研究の進展に果たされた先生のご功績を称えて、特別に「坂下先生追悼セッション」が設けられた。このセッションでは、本学会の会長経験者である川嶋辰彦教授、佐々木公明教授及び藤田昌久教授が発表された。

「シンクタンク・セッション」では、地元埼玉県のりそな総合研究所の島崎光男氏から、埼玉県経済を題材に「地域経済の活性化」について問題提起をしていただいた。討論者には日本政策投資銀行上田隆司氏、埼玉県小谷野雅明氏はじめ多くの専門家に加わっていただき、実りある議論が展開された。

「Early Bird セッション」は大学院生や若手研究者のために用意されたセッションで、シンクタンク・セッションとともに本研究発表大会の大きな特徴の一つになっている。このセッションではさらに4つに別れて、合計12本の意欲的な研究論文が発表された。

その他のセッションでも、実に様々なテーマについての示唆的な研究発表がなされ、忌憚のない活発な議論が行われた。「真摯」「実直」というに本学会の良さが随所に見られた。

2. 第18回研究発表大会のご案内

2004年度のARSC研究発表大会は、井原健雄会長（北九州市立大学）を実行委員長として、下記の要領にて実施されます。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日程：2004年12月11日（土）～12月12日（日）

開催校、会場：北九州市立大学（会場は、国際会議場を予定）

発表申込み〆切：2004年8月末（予定）

論文提出〆切：2004年10月末（予定）

申込み・問合せ：ARSC事務局

発表申込先および受付開始時期を含む詳細については、ARSC NEWS 次号に掲載いたします。

3. 会員の入退会について

2003年度総会において、前回総会以降に入会を申し込まれた以下の方々について、入会が承認されました（順不同・敬称略）。

入会

一般10名

川端 基夫(龍谷大学)、山村 英司(西南学院大学)、田中 尚人(岐阜大学)、橋本 介三(大阪大学)、伊藤 史子(新潟大学)、奥村 隆平(名古屋大学)、西村 一彦(日本福祉大学)、播磨谷 浩三(札幌学院大学)、長田 進(京都大学経済研究所)、古谷 知之(慶應義塾大学)

学生12名

土部 大章(京都大学)、向井 信一(同志社大学)、大井 尚司(神戸大学)、日吉 拓也(筑波大

学)、孟 渤(東北大学)、宮本 由紀(大阪大学)、張 龍三(明海大学)、大倉 真(埼玉大学)、伊藤 亮(東北大学)、笠島 洋一(東京大学)、広瀬 恭子(大阪大学)、原 忠之(コーネル大学)

賛助会員 1 機関

(株)ウエスコ

同時に以下の方々の退会が承認されました(敬称略)。

退会

本人の申し出によるもの(13名、1団体)

荒川 潔(ボストン大学)、宮本 和明(東北大学東北アジア研究センター)、小野 哲生(筑波大学)、青山 吉隆(京都大学)、野尻 亘(桃山学院大学)、神品 光弘(帝京平成大学)、哈 純(大阪府立大学)、大野 泰資((株)三和総合研究所)、宮川 朝一、兼子 良夫(大分大学)、中嶋 康博((財)計量計画研究所)、森 健((株)野村総合研究所)、坂下 昇、(財)岡山経済研究所

この結果、2004年1月31日現在の会員数は、個人会員が一般会員 355名、学生会員 69名、海外会員 18名、賛助会員 13団体(計 21口)となります。

4. 2004年度会費納入のお願い

会員データベースに基づいて発行された請求書を同封しています。ご請求額を3月25日までに応用地域学会の郵便振替口座(00120-1-253855)にお振込み下さい。また、この請求額について疑義のある場合には、学会事務局までお問い合わせ下さい。なお、お振込みの際には、ご面倒でも振替用紙の所定欄に振込金額の明細を必ずご記入下さい。

(1) ARSC 会費

2004年度会費は、一般会費 10,000円、学生会員 5,000円、賛助会員 1口 50,000円です。また、海外会員(日本人の短期滞在者を除く)は、ARSC年報を購読される場合\$80、RURDSのみの場合\$60です。なお、海外からお支払いの場合は、日本国内の知人を経由して日本円でお支払い頂くのが最善ですが、それが不可能であれば、アメリカの銀行で振り出されたUSドル建ての小切手、アメリカの銀行に口座をお持ちでない方は、国際郵便為替をご利用下さるようお願いいたします。

過年度未払いの会費がある場合、2001年度以降は年額 10,000円(学生は 5,000円)を加算して請求しています。海外会員についても同様です。

(2) RSAI (国際地域学会) 会費

2003年分のRSAI会費をARSC経由で納入された方、および新たにRSAI会員になられる旨事務局に申し出られた方についてご請求しています。2004年分の会費は 7,800円(学生

は5,400円)です。

従来から RSAI 会費を支払っておられて、期日までに払込がなかった方についても3月25日までに退会のお申し出がない場合には、RSAI 会員を継続されるものと見なして、事務局で会費を立て替え支払います。従って、その後に退会を申し出られた場合には、2004年分の会費はお支払いいただくこととなりますので、予めご承知下さい。

今回新たに RSAI 会員になることを希望される方は、払い込み票の所定欄にその旨ご記入し、上記金額を加算していただくようお願いいたします。

(3) RSAI 会員特典としての雑誌購読

RSAI 会員になられますと、いくつかの雑誌を割引購読することが出来ます。国内会員のみの方は、この特典は受けられませんので、ご注意下さい。ARSC で購読を仲介する雑誌とその2004年分の購読料は次の通りです。

- ・ Journal of Regional Analysis and Policy 5,400円
- ・ Review of Regional Studies 4,200円

この他、International Regional Science Review、Journal of Regional Science、Regional Science and Urban Economics については、割引購読が可能ですが、直接下記出版社にお問合せください。

International Regional Science Review (Sage Publisher):

Toll-free telephone 1-800-818-7243

Web Page: <http://www.sagepub.com>

E-mail: info@sagepub.com

Journal of Regional Science (Blackwell Publisher)

Toll-free telephone 1-800-835-6700

Web Page: <http://www.blackwellpublishers.com>

Regional Science and Urban Economics (Elsevier Publisher)

Toll-free telephone 1-888-437-4636

E-mail: usinfo_f@elsevier.com

2004年の購読を続けられる場合は、3月25日までに入金するようにお払い込み下さい。郵便振替の場合、通常払い込みから入金までに約1週間かかりますので、なるべく早くお払い込みいただきますよう、お願いします。2004年から新たに購読を開始(追加)される場合も、3月25日までに購読料をご入金下さい。3月25日以降の入金分については、次年度以降の会費への預り金として処理させていただきますので、予めご了承下さい。

なお、RSAI 会費を払わずに雑誌購読だけを申し込まれる方がおられますが、雑誌購読単独のお取扱いはできません。この場合も余剰分は次年度以降の会費への預り金として処理することになります。

5 . 総会報告

2003 年度の総会は、12 月 7 日埼玉大学経済学部において行われました。

議題と主な報告、議論等；

1) 2 0 0 2 年度活動報告及び 2 0 0 3 年度学会活動方針

井原会長より、2 0 0 3 年度の活動方針を中心とした学会の運営方針が示されました。

2) 会員異動報告

(前掲)

3) 2 0 0 2 年度決算

(別掲)

4) 2 0 0 4 年度予算

(別掲)

5) ジャーナルの編集状況及び今後の方針について

応用地域学研究

黒田編集委員長より、応用地域学研究の編集状況と予定の報告があり、NO.9 (1) は 6 ~ 7 月に、(2) は、1 2 月に刊行予定であるとの報告に加え、以下のような要請がありました。

- ・ 応用地域学研究のバックナンバーを、各大学で、セットで購入するよう取り計らってほしい。
- ・ 論文の査読、書評の執筆に積極的な協力を。

RURDS

土井編集委員長に代わって、柏谷副会長より、RURDS の編集状況とインターネットで閲覧できるようになったことの報告がありました。

6) 2 0 0 4 年度研究発表大会の開催について

(前掲)

7) その他

坂下先生のご功績をたたえ、若い学会員を対象とした賞の設定を検討する旨の議論があり、具体的に検討を進めていくことになりました。


2002年度決算書

応用地域学会2002年度決算書 (2003年3月31日)

収入の部	2002年度予算		2002年度決算	
	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨
1.繰越金	7,150,426	0.00	7,150,426	0.00
2.個人会費収入	3,950,000	2,100.00	3,605,195	0.00
3. RSAI会費	975,000	0.00	886,890	0.00
4.賛助会費収入	1,100,000	0.00	1,150,000	0.00
5.補助金(科学研究費補助)	1,000,000	0.00	1,000,000	0.00
6.大会参加費収入	400,000	0.00	778,000	0.00
7.大会開催寄付金	0	0.00	100,000	0.00
8.利子収入	0	0.00	527	0.00
9.雑誌販売(Back Number)	0	0.00	6,820	0.00
10.その他	0	0.00	0	0.00
収入合計	14,575,426	2,100.00	14,677,858	0.00
(繰越金を除く収入合計)	7,425,000	2,100.00	7,527,432	0.00

支出の部	2002年度予算		2002年度決算	
	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨
1. RURDS刊行費	3,844,000	0.00	3,656,000	0.00
(編集印刷経費)	1,000,000	0.00	1,000,000	0.00
(刊行・発送費)	2,844,000	0.00	2,656,000	0.00
2.年報刊行費	750,000	0.00	463,920	0.00
3.大会開催費	650,000	0.00	964,990	0.00
4. RSAIへの送金	975,000	0.00	832,562	0.00
5.名簿印刷費	0	0.00	5,250	0.00
6.ニュースレター等印刷費	150,000	0.00	111,795	0.00
7.一般事務費	280,000	0.00	189,656	0.00
(郵送費)	200,000	0.00	157,570	0.00
(消耗品等)	30,000	0.00	4,196	0.00
(謝金等)	0	0.00	0	0.00
(銀行手数料)	50,000	0.00	27,890	0.00
8.事務局費	500,000	0.00	500,000	0.00
9.予備費	250,000	0.00	0	0.00
支出合計	7,399,000	0.00	6,724,173	0.00
繰越金	7,176,426	2,100.00	7,953,685	0.00
	169,500			
	7,345,926		7,953,685	

監査の結果、決算は適正になされていることを認めます。

2003年10月14日 監査委員 楢川義実 

2003年10月17日 監査委員 本立力 

2004年度予算書

応用地域学会2003年度・2004年度予算書

収入の部	2002年度決算		2003年度予算		2004年度予算	
	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨
1.繰越金	7,150,426	0.00	7,953,685	0.00	8,192,185	0.00
2.個人会費収入	3,605,195	0.00	4,125,000	2,100.00	4,275,000	2,100.00
3. RSAI会費	886,890	0.00	975,000	0.00	849,600	0.00
4.賛助会費収入	1,150,000	0.00	1,250,000	0.00	1,250,000	0.00
5.補助金(科学研究費補助)	1,000,000	0.00	1,000,000	0.00	1,300,000	0.00
6.大会参加費収入	778,000	0.00	400,000	0.00	400,000	0.00
7.大会開催寄付金	100,000	0.00	0	0.00	0	0.00
8.利子収入	527	0.00	0	0.00	0	0.00
9.雑誌販売(Back Number)	6,820	0.00	0	0.00	0	0.00
10.その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00
収入合計	14,677,858	0.00	15,703,685	2,100.00	16,266,785	2,100.00
(繰越金を除く収入合計)	7,527,432	0.00	7,750,000	2,100.00	8,074,600	2,100.00

支出の部	2002年度決算		2003年度予算		2004年度予算	
	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨
1. RURDS刊行費	3,656,000	0.00	3,946,000	0.00	4,360,000	0.00
(編集印刷経費)	1,000,000	0.00	1,000,000	0.00	1,300,000	0.00
(刊行・発送費)	2,656,000	0.00	2,946,000	0.00	3,060,000	0.00
2.年報刊行費	463,920	0.00	750,000	0.00	1,000,000	0.00
3.大会開催費	964,990	0.00	650,000	0.00	650,000	0.00
4. RSAIへの送金	832,562	0.00	975,000	0.00	849,600	0.00
5.名簿印刷費	5,250	0.00	300,000	0.00	50,000	0.00
6.ニューズレター等印刷費	111,795	0.00	200,000	0.00	200,000	0.00
7.一般事務費	189,656	0.00	210,000	0.00	210,000	0.00
(郵送費)	157,570	0.00	150,000	0.00	150,000	0.00
(消耗品等)	4,196	0.00	10,000	0.00	10,000	0.00
(謝金等)	0	0.00	0	0.00	0	0.00
(銀行手数料)	27,890	0.00	50,000	0.00	50,000	0.00
8.事務局費	500,000	0.00	500,000	0.00	500,000	0.00
9.予備費	0	0.00	150,000	0.00	200,000	0.00
支出合計	6,724,173	0.00	7,681,000	0.00	8,019,600	0.00
繰越金	7,953,685	0.00	8,022,685	2,100.00	8,247,185	2,100.00
ドル貨円換算(手数料を除く)			169,500		169,500	
繰越金合計	7,953,685		8,192,185		8,416,685	

注:2001年度よりドル口座を廃止。海外会員の会費納入は、すべて円に換金して円口座に入金。

6. 事務局だより

今年は、比較的暖かな日々が続いております。年度末を控え、そして新年度への準備と、何かとご多忙の折かと思いますが、会費納入と運営委員の選挙の月です。お忘れなきようお願い申し上げます。

また、地域科学に関連する分野の研究に興味を持たれている個人、または団体が周囲に居られましたら、是非入会をお勧め頂くようお願い致します。個人会員用の入会申込書は ARSC のホームページ(<http://www.arsc.org/arscform-j.html>)より入手可能です。また、Email によるお申し込みも受け付けておりますので、記入事項を ARSC ホームページにてご確認の上、必要事項を記入して clerk@arsc.org 宛てに Email でお申し込み下さい。

(ARSC 事務局 宮本成雄)